

登米市の広聴活動は、「移動市長室」の結果を広報紙に、「市民へのメール」「パブリックコメント」などは、意見とその回答をウェブサイトに掲載しています。広聴で重要なことは、意見を述べる市民だけでなく、意見を持つ傍観者が存在することを、しっかり把握する

ことです。

そのためにも、広聴活動結果は、できるだけ、いつでも、だれでも見ることができるよう、ウェブサイトに掲載する必要があります。こうすることで、広聴の傍観者も、自分と同じ意見を見つけないことができ、その対応に満足するはずで

専門家に聴く
藤本 勝也 さん
日本広報協会



6 市政モニター
市民目線で提言や意見

市政モニターは、市民の声を市政に取り入れ、協働のまちづくりを目指すための方法として設けています。市政は、市民の代表である市長と市議会が、それぞれの立場で議論・審議し、市民福祉の向上を目指し進めています。市政モニターからは、市民目線での提言や意見を頂いています。より生活の実態にあったまちづくりを進める上で、大変重要な制度と位置づけています。

公募で20人以内を選出し、任期は各年度ごとに1年間です。例年、2、3月頃に、広報紙などで翌年度のモニターを募集の周知をしています。具体的な活動は、市の取り組みについて感じていることなど、市政に関する意見を随時寄せて頂いています。また、特定の市の事業について、アンケートなども実施。昨年は、コミュニティエフエム聴取状況や情報発信について、意見を頂いています。

5 出張市役所
職員が出向いて事業などを説明

「出張市役所」は、いわば「市役所の出前講座」です。皆さんに市政への関心と理解を深めてもらうため、平成20年から実施しています。皆さんが主催する集会や会合などに、市職員が出向いて政策や事業の説明をします。事業の説明と言っても、難しい話をするわけではありません。体力測定や健康づくり講座など、体を動かすもの、家庭内で水道の漏水の見つけ方、災害時の避難対応方法など、皆さんの

生活に密着し、覚えておいて損のないものを数多くメニューにしています。利用できるのは、政治活動、宗教活動や営利活動を目的としない15人以上の市内の団体、サークルです。メニューは、広報とめ7月号に大まかなものを、詳細を市ホームページに掲載していますので、ご利用ください。【ホームページ】http://www.city.tome.miyagi.jp/oshirase/koho/sutyousiyakusyo-27.html

**広聴は民主主義の基本
意見を寄せるのも協働**



登米市長 布施 孝尚

市は、現在6つの広聴事業を実施し、皆さんからの意見を聴取しています。その中で、メニュー化になったものとして「こんにちは赤ちゃんサロン」が挙げられます。これは「子育てはその時だけで終わらず継続するもの。幅広く子育てママたちがつながれば」という、あるお母さんの意見が参考になっています。市長へのメールや移動市長室などで、皆さんから貴重な意見を頂いています。その多くはクレームや困り

事です。この中には、私たちが普段気づけないものがあり、業務やメニューの改善につながっています。しかし、それだけではなく、より多くの建設的な意見を頂けるようにしなければなりません。そのためには、皆さんの意見が行政に届いていること、業務改善につながっていることを「見える化」していくことが大切だと考えています。

私は、それぞれの立場で人が動く協働を目指しています。その中で、まちの将来につながる意見や知恵などを寄せることが、協働の第一歩だと考えています。市民の意見を市政に反映させることが、民主主義の基本。約8万2千人全員の意見や知恵などを反映できれば「あふれる笑顔豊かな自然 住みたいまちとめ」がより早く実現できると確信しています。そのためにも、より多くの建設的な意見をお待ちしています。

市政モニターに聴く
後藤 裕子 さん
米川1区



4年前に結婚し、東京から夫の実家、東和町米川に移住しました。子どもが生まれてから、地域密着型の生活にどっぷりはまっており、まちづくりを自分事と感じるようになりました。現在抱える課題を、行政がどのように解決しようとしているのか、興味があり

ます。一市民として、意見や考えを発信することは、大切だと考えています。また、自分が住むまちの5年、10年先が、どうなるのか、どうしていくべきなのか。議員や役所に任せきりにするのではなく、市民全体で考えていく必要があると思います。

昨年、当振興会の環境部会で「野生鳥獣対策に本腰を入れない」との話になり、研修会の開催を計画していました。その時に広報とめを読んで、出張市役所の存在を知りました。メニューにちょうど良いものがあったので、すぐにお願いしました。専門的な

知識を持った職員の説明で、資料も充実。頼んでよかったです。今年は地震以外の災害対策をテーマに、出張市役所をお願いしました。メニューにはないものですが、対応いただきました。今後も、有効に出張市役所を利用したいと考えています。

利用者に聴く
及川 浩友 さん
米川地域振興会

